



2022年の漢字は『戦』となりました。コロナとの戦い、サッカーワールドカップなども理由に挙げられていましたが、やはり、いくさという暗い世相を突きつけられた思いです。ウクライナの戦も300日を超え、いまだ膠着状態です。戦地の子どもたちの元に、サンタさんは来てくれたのでしょうか？

半世紀より少し前、『戦争を知らない子どもたち』という歌が流行っていました。「僕らの名前を覚えてほしい…」と歌詞にあるように、世の中は、戦争を知る、戦争に傷ついた大人たちが大半を占め、ようやく自我をもって歩み始めた戦争を知らない世代と共に、「平和の歌を口ずさみながら」日本の50年後、100年後を信じ歩いていた、そんな時代だったような気がします。

小学校では、日本国憲法の『国民主権・平和主義・基本的人権の尊重』について学びました。中でも平和主義については、「世界大戦における貴い犠牲の対価として、戦争を永久に放棄することを選択した」と教師も熱く語り、子ども心にも誇らしく、身が引き締まる思いがしたのを覚えています。

いま、戦争を知らない子どもたちも後期高齢者に達し、世の中のほとんどの人が平和を享受して育った世代となりました。それなのに、なぜこの国は不戦の誓いを忘れ、戦争への道を辿っているのでしょうか。大人も子どもも手を取り合って、『平和の歌』を口ずさみ歩く、その初心に戻ることに、歌の力を信じて大切なことを語り継いでいくことが、子どもたちの未来を支えると、私たちは信じます。

長らく停車していた『ぞうれっしゃ』も、動き始めます。みなさんの参加をお待ちしています。

# やっと歌える日が

# くるぞう♪

練習再開 **3月12日(日)**  
10時から12時

その後は  
3月26日  
4月 9日 23日  
5月14日 28日  
6月11日 25日

原則、第2、第4日曜日の同じ時間に  
教育研究所(旧芝園小)で待っています

くれぐれも  
ごむいなさらず  
楽しく参加してね

楽譜 名札  
上履き 飲み物  
マスク タオル  
小さい子は おやつとかも

わすれないでね

